

地図活用 WEB ソリューション『e-map』(イーマップ)が 『セカイカメラ』と連携した新機能を販売開始！ ～ ドラッグストア「マツモトキヨシ」の店舗情報表示を開始 ～

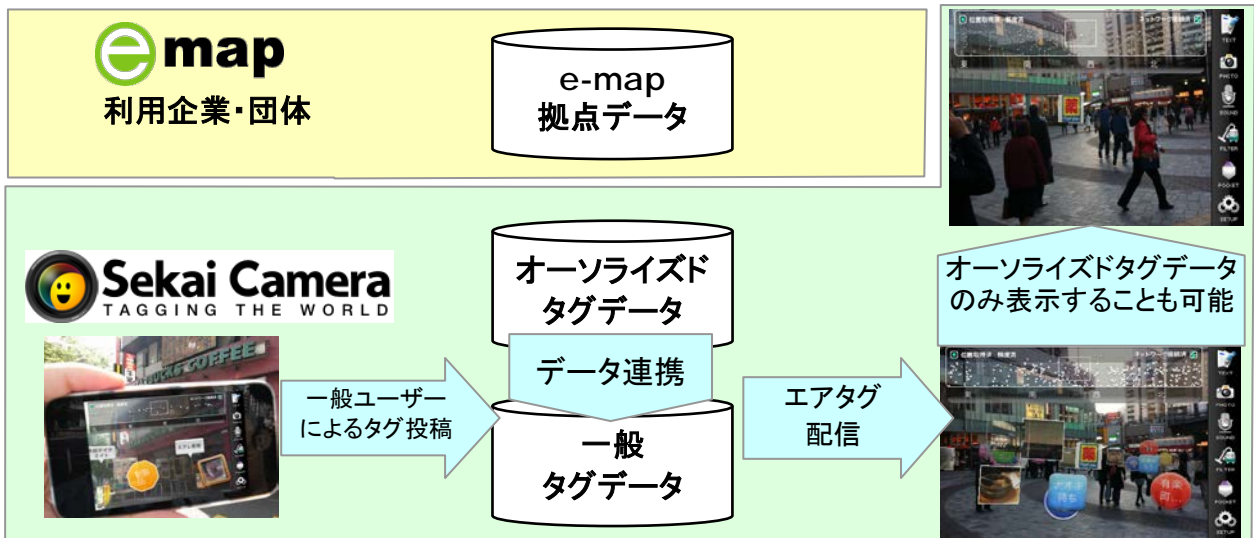
株式会社ゼンリンデータコム(所在地:東京都千代田区丸の内、代表取締役社長:清水 辰彦)は、昨年 12 月に発表した、地図活用ソリューション『e-map』の拠点案内サービスと頓智ドット株式会社(所在地:東京都新宿区新宿、代表取締役社長:井口 尊仁)が展開する『セカイカメラ』の連携サービスを法人向けに販売開始いたします。

なお、これに先立ち同サービスで、2月26日(金)よりドラッグストア「マツモトキヨシ」の全国店舗(約1,800店舗)の店舗情報の表示を開始しております。

ゼンリンデータコムの法人向け地図活用ソリューション『e-map』のオプション機能として、頓智ドットの『セカイカメラ』への連携が可能となることで、『e-map』利用企業のさまざまな拠点情報を『セカイカメラ』上で提供することが可能となり、地図を使った案内サービスだけでなく、一般生活者(ユーザー)へ直感的に情報に触れていただくことが可能なサービスを提供できるようになります。

同サービスを利用いただくことで、お客様の店舗や物件などの案内情報をそのまま「オーソライズドタグ(公式情報タグ)」化して提供することができ、ユーザーは街中で『セカイカメラ』をかざすだけで、その拠点の信頼できる案内情報を閲覧することが可能となります。案内情報は『e-map』のデータを共有しますので、お客様の運用負荷が増えることはありません。

今後は、多数の店舗や物件、観光情報などの情報案内を行っている法人を中心に 受注を拡大していく予定です。



『e-map』・・・WEB サイト向けに、地図やナビゲーション機能を使った拠点案内ソリューションです。流通、金融、不動産、観光、自治体などさまざまな業種で、これまでに約 300 以上の企業・団体(お客様)に活用いただいています。

『セカイカメラ』・・・カメラを通して見た現実空間上に、テキストや画像などの情報を重ね合わせて投稿、閲覧ができる AR(Augmented Reality、拡張現実)サービスです。これらの情報は、「エアタグ」という形式で、主に一般ユーザーから投稿されています。また、ユーザーが自由に投稿できる一般のエアタグに加えて、情報提供元がはっきりしている質の高いコンテンツを「オーソライズドタグ」として区別して表現できる機能があります。

画面イメージ



商標について

本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

お客様お問合せ先

以下の「お問い合わせ」ページよりご確認ください。

<https://sd07.securesite.ne.jp/ssl.zdc-ipro.com/emapmail/contactform.php>

会社概要

会社名 : 株式会社ゼンリンデータコム (<http://www.zenrin-datacom.net/>)

本社 : 東京都千代田区丸の内 3-4-1 新国際ビル 8F

代表者 : 代表取締役社長 清水 辰彦

設立 : 2000年4月13日

資本金 : 1,783,060 千円(2009年9月30日現在)

事業内容 : ネットナビ事業 通信対応ナビを含む情報端末への地図情報および付加価値情報の提供サービス

Web-GIS 事業 法人に対する地図をベースとした付加価値情報サービス

拠点案内事業 WEB 上での拠点案内サービス、モバイル端末への地図サービス

従業員数 : 116 名(2009年4月1日現在)